

## 定例教授会議事要録

日 時 平成18年7月5日(水)13時30分～17時00分  
場 所 会議室  
出席者 井小萩所長(議長)ほか22名  
欠席者 4名

### 前回議事要録の確認

議長から、臨時教授会(平成18年5月10日開催)議事要録は電子メールにより確認済みであり、これをホームページに掲載することについて諮り、承認した。

### 報告事項

#### 1 学内諸会議

##### (1) 部局長連絡会議(5月16日)(6月20日)

議長から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 東北大学海外オフィスの在り方検討委員会の設置について
- 2) 平成18年度監事監査計画について
- 3) 次期中期計画等の策定に関するスケジュールについて
- 4) 「100周年記念会館」(仮称)整備の基本方針の確定について
- 5) 教員の個人評価のあり方について
- 6) 教員組織における新制度の導入及び移行に関する方針について
- 7) 特定領域研究推進支援センターの運営について

ほか

##### (2) 教育研究評議会(6月20日)

圓山評議員から、配付資料に基づき、次の事項について概要報告があった。

- 1) 平成19年度概算要求について
- 2) 平成18年度総長裁量経費及び中央枠について
- 3) 青葉山新キャンパス整備事業について
- 4) ポスト「21世紀COEプログラム」の在り方について
- 5) 科学研究費補助金当初内定の比較について
- 6) 平成18年度科学技術振興調整費の申請結果等について
- 7) 若手研究者萌芽研究育成プログラムの公募について

8) 上海交通大学調査世界の大学ランキング Top 500 について ほか

(3) 機械知能系教務委員会(4月13日、5月9日)

小林教授から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 単位修得状況が芳しくない学生の指導結果について
- 2) 学部学生による大学院科目の先行履修について
- 3) 大学院特別コースについて

(4) 学生生活協議会(6月12日)

大林教授から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 八木山三寮食堂調理師後任補充について
- 2) 法政大学生の逮捕に関連し、川内のサークル棟に警察の捜索があったことについて

(5) 学務審議会(6月5日)

西山副所長から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 全学教育における教員別・教科別成績分布データの取扱について
- 2) 「全学教育に関する意見箱」設置に係る実施要綱について

(6) 研究教育基盤技術センター運営専門委員会(6月7日)

西山副所長から、共用可能な研究設備・機器等について、低乱熱伝達風洞装置及び衝撃波関連施設を申請した旨、報告があった。

(7) 平成18年度工明会理事会(5月10日)外14件の諸会議(席上回覧)

開催報告については、報告メモを席上回覧した。

## 2 所内会議

(1) 運営会議(6月6日)(7月4日)

議長から、本日の議題について審議したことについて報告があった。

(2) 省エネルギー推進委員会(5月10日)

西山副所長から、研究室へ各1個配付するエコワットについて、3ヶ月に1度のモニタリングの協力依頼があった。

(3) 安全衛生委員会及び巡視

西山副所長から、次のとおり報告があった。

- 1) 大規模災害発生時における安否確認システムの導入及び流体研 HP への掲載について

## 2) 実験廃液の適正な管理について

### 3 学外会議

#### (1) 国立大学附置研究所・センター長会議

議長から、5月25日(木)・26日(金)に京都大学で開催された標記会議について、新教員制度に関する各研究所等の状況についての情報交換があったこと。

また、大型設備の概算要求については、全国規模で、他の機関と連携して要求する必要があること。

さらに、文部科学省の研究推進基盤部会が、平成18年度及び19年度に各研究所、センターの実情を視察した上で、評価を行う予定であることについて、報告があった。

### 4 平成18年度当初予算の配分について

小林事務長から、配付資料に基づき、共通経費に係る平成17年度決算、及び、教員配分に係る平成18年度予算案について報告があった。

### 5 流体科学研究所世界拠点形成事業に係る国際研究プロジェクトについて

議長から、配付資料に基づき、標記プロジェクトへの配分額については、平成17年度の実績を重視し、配分金額を決定した旨報告があり、併せて早めの執行について協力依頼があった。

### 6 第1回国際研究協議会(第3回外部評価)について

圓山教授(部局評価担当)から、配付資料に基づき、平成18年11月10日(金)開催予定の標記協議会について、事前の資料は日本語で作成し、当日のプレゼンテーションは英語で作成すること。

また8月末までアウトラインを作成し、それを持って米国シラキュース大学のエリック・スピナ先生へ説明に行く予定である旨、報告があった。

### 7 運営協議会の開催について

議長から、今年度の標記協議会を、平成18年12月22日(金)午後1時30分から、会議室において開催予定である旨報告があった。

### 8 教員個人評価のあり方について

議長から、配付資料に基づき、次のとおり説明があり、併せて数値の裏付けとなるデータベースの入力について、各人で充実を図るよう協力依頼があった。

各部局での教員の個人評価のガイドラインを定めたものであり、各部局の特性に合わせて活用するための資料であること。

これによる個人評価は、平成19年度から実施すること。

ただし、今年9月に実施予定の、部局自己評価兼研究科長等裁量経費の部局傾斜配分のための、評価指標のヒアリングの際に、部局における検討状況を聞かれる予定であること。

- 9 東北大学の教員組織における新制度の導入及び移行に関する方針（案）について  
議長から、配付資料に基づき、報告があった。
- 10 平成18年度研究科長等裁量経費の部局傾斜配分のための評価指標（案）について  
圓山教授（部局評価責任者）から、配付資料に基づき、今年度から10%の傾斜配分がつくことから、平成16年度の法人化以降、現時点で実施が決定しているものを含む、すべてのデータを記載することになる旨、報告があった。
- 11 工学部の兼務教員の発令について  
議長から、配付資料に基づき、10月1日付けで発令になる予定である旨、報告があった。
- 12 衝撃波関連施設の共同利用開始に伴う使用料の設定について  
小濱教授（衝撃波関連施設共同利用委員会委員長）から、配付資料に基づき、学内利用に際しての使用料を設定した旨、報告があった。
- 13 東北大学図書館（室）間におけるキャンパス間資料搬送サービスの試行運用（案）について  
議長から、配付資料に基づき、報告があり、併せて負担は半期6万円になる予定である旨、付言があった。
- 14 研究不正の対応に係る相談窓口の設置について  
議長から、配付資料に基づき、流体研の相談窓口を高木教授（所長補佐）とする旨、報告があった。
- 15 大学間国際学术交流協定の更新について  
議長から、配付資料に基づき、イギリス・ノッチングム大学及び韓国科学技術院との学术交流協定の更新に、同意する旨報告があった。
- 16 部局間国際学术交流協定の更新について  
議長から、配付資料に基づき、ハンガリー科学アカデミー物理材料技術研究所及びチェコ科学アカデミープラズマ物理研究所との学术交流協定の更新について、向後5年毎に見直す文言を盛り込んだ上で、締結する旨、報告があった。

#### 17 研究戦略構想委員会中間報告

西山教授(研究戦略担当)から、配付資料に基づき、多様性と集中性を共存した、研究所としてのプレゼンスの案である旨、報告があり、意見があれば、8月10日まで受け付ける旨、付言があった。

#### 18 未来流体情報創造センターベクトルシステムの課金について

小原教授(研究開発室長)から、スーパーコンピュータの非プロジェクトの課金料金を、7月1日から値下げしたことについて、報告があった。

#### 19 未来流体情報創造センター所内無線 LAN について

小原教授(研究開発室長)から、所内のどこからでも自分のサブネットに接続できるように、無線 LAN を整備したことについて、報告があった。

#### 20 未来流体情報創造センター外部評価委員会の開催について

藤代教授(未来流体情報創造センター採択審査委員会委員長)から、来る9月11日(月)に開催予定の標記委員会について、詳細が決定次第、協力を依頼したい旨、報告があった。

#### 21 JJAP・JPSJ サイトライセンスについて

議長から、配付資料に基づき、現在は無料であるが、3年後まで段階的に有料化される標記サイトの閲覧について、応分の負担金を支払った上で、共同購入に賛成することについて、報告があった。

#### 22 平成19年度概算要求について

議長から、配付資料に基づき、報告があった。

#### 23 平成18年度会計実地検査報告

小林事務長より、去る5月15日(月)から19日(金)まで実施された標記実地検査の講評について、報告があった。

#### 24 予算照会システムの稼動について

武山経理係長から、配付資料に基づき、きたる8月1日(火)から、科研費を除き標記システムが稼動することについて、報告があった。

#### 25 その他

##### (1) メール審議等報告について

議長から、配付資料に基づき、報告があった。

( 2 ) 百周年記念事業について

丸田助教授（百周年記念事業部局代表者連絡会議委員）から、配付資料に基づき、概要説明及び協力依頼があった。

( 3 ) 100周年記念事業募金受入状況等について

議長から、配付資料に基づき、助手及び技術職員の寄附について、担当教員へ声がけの依頼があった。

( 4 ) みやぎ県民大学大学開放講座の実施について

丸田助教授から、標記講座の準備状況の報告があった。

( 5 ) 研究活動報告書の出版について

林教授（企画推進室・研究評価担当）から、配付資料に基づき、修正がある場合は7月7日（金）まで研究支援室で受け付ける旨、報告があった。

( 6 ) TFI-2006 実施報告について

藤代教授（実行委員長）から、配付資料に基づき、報告及び謝辞があった。

( 7 ) AFI-2006 について

佐藤助教授（AFI-2006 実行委員会幹事）から、標記国際会議の準備状況について報告があり、併せて招待講演者の推薦依頼があった。

( 8 ) 東北大学高度技術経営塾塾生募集について

議長から、配付資料に基づき、積極的な申請の依頼があった。

( 9 ) 工場利用状況について

西山副所長（技術室運営委員会委員長）から、配付資料に基づき、報告があった。

( 10 ) 技術室研修会報告

西山副所長（技術室運営委員会委員長）から、配付資料に基づき、報告があった。

( 11 ) 夏季の軽装について

小林事務長から、配付資料に基づき、報告及び協力依頼があった。

( 12 ) 平成18年度計画年休の実施日について

小林事務長から、配付資料に基づき、夏季期間中の計画年休の取得日を、事務室・技術室を一斉に8月11日(金)から16日(水)とすることについて、報告があった。

また、省エネルギーの観点から、研究室へも同時季の実施について、協力を依頼した。

なお、閉庁に伴う郵便物及び庁舎の出入りについては、年末年始と同様とする旨付言があった。

## (12) その他

### 審 議 事 項

- 1 ミクロ熱流動研究部門(分子熱流研究分野)助手の公募期間の延長について  
議長から、6月30日締切り、10月1日付け採用予定であった標記助手の公募期限について、10月31日(火)まで延長し、平成19年1月1日(月)付け採用に変更することを、提案・説明の後、審議の結果、了承した。
- 2 研究生の入学について  
議長から、配付資料に基づき、提案、説明の後、審議の結果、了承した。
- 3 研究所報告(欧文、和文)について  
議長から、提案の後、徳山教授(企画推進室・編集担当)から、配付資料に基づき、研究所報告の電子ファイル化及び、所員による小規模国際会議の議事録を標記報告に掲載することについて、説明の後、審議の結果、継続審議とすることとなった。
- 4 その他

### そ の 他

- 1 次回教授会開催日について  
定例教授会：平成18年9月6日(水)午後1時30分から

以 上